

SK

深呼吸・呼吸
専用下地シート

施工マニュアル

笑緒一

WATSHOI

S K は深呼吸および呼吸専用下地シートです

施工方法は通常のクロス貼りと基本的に同じです

施工に使用するパテや接着剤なども壁紙やクロス紙と同じです

S K シートにはザラザラ面とツルツル面があります

ザラザラ面に糊を塗り施工してください

■ 準備

- ・ 下地の汚れやホコリなどは取り除いて下さい
- ・ 石膏ボードなどの継ぎ目の部分にはパテ処理を施してください
- ・ ビス止めの部分も全てパテ処理を施して下さい
- ・ パテが完全に乾いた後、パテ用ペーパーで平滑にしてください

■ 施工

- ・ 石膏ボードなどの下地材にS K を全面にむらなく貼り付けてください

入隅部

- ・ 入隅部では基本的にS K をカットしてご使用ください
- ・ R C 建物の様に伸縮が殆ど無い場合は廻し貼りでもかまいません
- ・ その他の建物につきましては施工管理者と相談の上施工をしてください

■ 施工

出隅部

- ・ 出隅部は回し貼りにしてください

ジョイント部

- ・ S K シートのジョイント部を重ね合わせカッターなどでカットする場合は下地を切らないよう下敷きテープを使用してください
突き付け工法の場合はシートとシートに隙間が無いように注意してください。またジョイント部は目地用のローラーでよく押さえてジョイント部の接着力を高めてください
- ・ ジョイント後シートの上に糊が付着した場合ビーニールクロスのように水を含んだスポンジで何度も擦らずサッと拭くだけにしてください

平面部

- ・ S K シートのジョイント部は下地石膏ボードの継ぎ目やパテ処理部と重ならないよう 10cm 以上離してください
- ・ 全体の圧着にはクロス専用のハケベラを使用し最後にスムーザーを使い絶対に空気が残らないようにしてください
空気が残ったまま塗材を施工すると後にひび割れや膨らみのクレームの原因となります
- ・ 真壁の場合は特に経年後、チリ際がすいたり S K シートが反らないようにチリ際や端部はしっかりと糊をつけてローラーなどで押さえ接着力を高めてください(施工後にボンドコークを入れておくのも効果的です。枠廻り、廻り縁、巾木なども同様です)

接着剤

- ・ デンプン系水溶性接着剤
- ・ ルーアマイルド、ウォールボンド 100(ゼロホルマリン) など

【注意事項】

- 貼付け時に**空気やゴミなど入らないように注意**してください
- パテ部分を平滑にして粉も完全に**取り除いて**ください
- 糊を希釈する時は**クロスを貼る場合より 2 割程度濃いめ**にしてください
- 糊は糊付け機を使い**クロスを貼る場合より多めにつけて**ください
特に**端部には注意**をしてください
- 糊付け後のオープンタイムは、**夏場 5 分、冬場 10 分程度**を目安として現場状況に合わせて調整してください
- 糊の付け置きは一度にあまり多くしないでください
- 下地がモルタル、ケイカル板、コンパネなどの場合は、**適切なシーラー
灰汁止めシーラーとシーラーバインダー等**を塗布してください
- 貼付け後、**中 1 日程度養生期間**をもうけ糊が完全に乾いたこと、また空気の入っている箇所がないかを確認後、上塗り作業をしてください
- リフォーム工事の場合、既設のビニールクロスを剥がすとクロスの裏紙が残る事がありますが石膏ボードにしっかりと付着している裏紙はそのままでもいいですがペラペラと剥がれかけの裏紙や空気が入っている箇所の裏紙は全て綺麗に剥がして施工をしてください

下地調整補助剤 (推奨)

- ・プライマー・シーラー：ボクリーンシーラー(ダイニック(株))
- ・アク止めシーラー：シーラー 100 プラス(ヤヨイ化学工業(株))